



&lt;第9回&gt;

今どうして、日本の社会に「男女共同参画社会」が必要なんだろう?

今回は、経済的第一線で働いてこられた男性の側からの意見をご紹介します。

### 男性と女性が、 お互いを補い合って 社会を支えていこう

(中村)正一さん(秋島3)

アメリカのベンチャー企業では、女性経営者が過半数を占めていると聞きます。男とは違う視点?考え方?男女の心の部分を補完して新しい経済活動を生み、発展させているのでしょうか。私自身、機械工具ニアを活用して人を管理する傾向に付いて、「男だけではなく、女性の視点や考え方を取り入れなくては」と痛感しました。

安い資金を求めて海外へ出たための「経済の空洞化」として長引く不況。今の状態を脱して日本という国を支えていくためには、女性だけでも大切ですが、男性の中でもうつむかっています。男女共同参画社会を「女性問題」という言葉で片づけてしまうのは、「男も一緒に出来ていいからいい」と思ひます。

当地に移り住んで約四十年になる。一昨年、郷里で古希を迎えての同級会に参加し、今まで社会に貢献できたことを喜び合った。

父が戦後間もなく四十九歳でこの世を去った。何もない当時のことだから、病気になつても、懐かしくなると、六十歳を意識するようになつた。

しかし、六十歳に近づくと、いつ時も腹性腎炎(不フローゼ症候群)となり、入院治療を余儀なくされ、第一の職場も一年

で退職しこれまで味わつたことのない寂しさを経験した。「高齢になっての発症は再発の可能性が高い」との医師の言葉は、常に頭から離れないことはない。

成り行きに従うといった具合で、病院のベッドで臨終を迎えても涙しなかつたように記憶している。

年を重ね、夢中で生きた時代を懐かしくなると、なぜか父が亡くなつた時の年齢を最低の目標とするようになつていったが、やがてそれも通過点すぎなくななると、六十歳を意識するようになつた。

そんな医療制度も、近年はまるまるしく変わつて、年々利用者の負担がかかるでいくのが気掛かりである。昨年からは介護保険料も加わり、思わぬ負担が増えた。二十一世紀の医療制度は今までにない大幅な負担をともなうものになりそうな気配である。老後の医療負担を軽くすることで、先人の勞に報いようとして生まれたはずの老人医

療の制度も大きく変わろうとしている。また、これまで安心してかかる医療を提供してきた国民保険制度についても、不安の声が出てきているのは憂慮に耐えない。

自らの健康への努力は大切なことではあるが、いくら前向きに生きてても、いつ何が起きるか分からない。そんな時、気軽に利用できる制度がこれからみんなの支えであつてほしい。そして、末永く健康で生きたいと思えば思うほど、制度充実の大切さをしみじみ思うこのごろである。

### 新潟市の人口

	10月31日現在(前月比)	前年同月比
男	+2,507 (+7)	(+55)
女	+35,063 (+18)	(+66)
計	+67,570 (+15)	(+71)
世帯数	+21,017 (+38)	(+247)
10月中の動き		
出生	65	死亡 43
転入	153	転出 158
	新規登録	39

防災情報はラジオチャットで

### スポンサーにお偉!

平成14年4月末まで(期間限定)  
20分CM・1ヶ年  
月額35,000円

CHAT プレゼント POT  
「リナーにお偉!」「BIG! プレゼントが当たる!」

お贈りになったプレゼントCMの商品名・商社名を  
ハガキで応募。審査賞品が当たる!あたる!

ご予算にあつた企画多数ご用意しております。この機会にラジオCMを入れてみませんか?

### 年賀のあいさつは 2002年ラジオチャット・エフエム新津で!

1日1本15秒の「年賀の挨拶」を7日間  
1/1~1/7 15,000円

株式会社エフエム新津・ラジオチャット

〒956-0816新潟市東町2丁目 TEL0250-23-5000  
<http://www.chat761.com/> FAX0250-23-5100